

~ぬふから舎の利用者のみなさ 平良郷友会、八重干瀬会、 がオープンしました。 池間食堂特製の祝い膳を堪能. ほか、自治会、老人クラブ、在 漁協理事や組合員のみなさんの んなど総勢約90名が集まり、 に先立って、今月2日(土)に に催されました。祝賀会には、 池間食堂開設祝賀会が盛大 オーブン



発行者 NPO 法人いけま福 祉支援センター 電話:75-2870





るうこともあるのだそうです。





観光拠点としての 重干瀬センター

池間島の観光の拠点として平成17年に改

海のかあちゃんの台所 が中心となって運営する 月までの間、 外の人たちから親しまれ は、平成17年~今年1 てきました。今後島の観 「なかじゃ」として島内 (旧:漁民センター) 漁協女性部



パートタイムで働くことも可能。 間島の海で捕れた新鮮な魚を中心に、島の素 今年6月に運営組織を池間漁協に変更。 ときなどは、島の漁師が厨房に入って腕をふ スタッフは登録制になっており、 材を活かしたメニューを提供します。 の大将こと吉田仁志さんが料理長を務め、 ルしました。西原にあった「小料理きょうわ」 広く発信していく場として活用していくため、 伝統漁業、 光拠点として、池間島の新鮮で高品質な魚や 1階部分は、「池間食堂」としてリニューア 八重干瀬などの自然資源をさらに 海が時化た 希望すれば また、 池

写真の掲示や民具の展示なども計画中。 て、拠点づくりができれば。」と意気込みを語 を目指したい。島のいろいろな人の力を集め になり、ここから島が元気になっていくこと とになりました。たくさんの人が集える場所 ら始めようと、漁協の事業として取り組むこ ために、料理をみんなに食べてもらうことか 巌組合長は、「漁師町池間のブランドをつくる 民俗資料館」として池間島の漁業史に関わる 手仕事が得意な高齢者を講師として実施する ビン玉網み、アダン細工など、海とくらしの での活用を予定。イカビジュ作りや、貝細工、 学旅行や民泊で訪れる生徒の体験プログラム ことを計画しています。そのほかにも、「海洋 2階部分は、 体験滞在交流施設として、 沙池間大交流。会

交流会大成功!

動は、

池間小中学校の子どもたちが定期的にア

さんが来島しました。〇歳から9 護事業所「すむづれの家」のみな 本最南端の小規模多機能型居宅介 1歳まで、 先月19日、 総勢44名の方々が来 波照間島から、

に宮古代表として参加するため、

者のみなさんも大変勇気 盛り上がり、その後は8軒の民家にわかれて ♡池間大交流会」を開催。三線と唄で大いに もと旅行ができるということに、 っても、子どもたちやスタッフのサポートの 民泊しました。何歳になっても、 17時からは、池間公民館にて「波照間 要介護にな 池間の高齢

いう目標もできました。





活発な子ども会活動が ツアーを計画したりと、 ルされていくかを学び がどのようにリサイク ており、回収した空き缶 もたちと父母が参加 きっかけ。当時子ども会 に行ったり、島一周バス には40名近くの子ど 集めようと開始したのが

組みです。当初は、子ども会で「県子連祭り 15年間途切れることなく継続している取り ミ缶を集めているのをご存じですか?この活 平成11年頃から始まり、現在まで約

隊」として空き缶集めは継続し、 金をつくりだしています。池間の子ども なくなってしまいましたが、「池間エコ 行われていたそうです。現在子ども会は 活動資

達が島で様々 経験を積み、 いところです。 性させていきた 育てる活動を活 で子どもたちを て成長できるよ 域に誇りをもっ 地域全体 な 地

禄裕子さん 艮若代さん 取材協力: 亚 J١

池間中学生だよ ()

てもらうことになりました。これから皆でが んばっていこうと思います。 今月から少しだけこの新聞の記事をかかせ

りました!運動会は9月13日 (土) に行い ます。このスローガンの下、一生懸命頑張り です。今年のスローガンは「太陽 たいと思います。ぜひ見に来てください。 の下(もと)輝け!一致団結池間っ子」にな さて、今月は運動会のスローガンについて (尾崎みよ・佐久本萌・山口愛理) (ティダ)

遠征資金を

復活!ジュウゴヤちょうちんまつり

うちんまつり」が復活します。 今年は、 うちんコンテストもあります 場にお集まりください。 各家庭で思い思いのちょうち われていた「ジュウゴヤちょ 1 5 日 んをつくり、日没後の水浜広 9月8日 (月) は旧暦8月 (ジュウゴヤ)です。 かつて水浜広場で行 ちょ

